

令和6年度生物資源学部 特別教育プログラムの募集要領について

1. プログラムの理念と目標

近年の日本では、学校教育に限らず、社会、職場、家庭においても、さらには社会の第一線から退いても、自分のキャリアをより高いものとして切り開いたり、ライフワークとして新しいことを学び続けたり、また、ボランティアとして地域社会に有益なサービスを提供するために、継続して学習できる環境やインフラが求められています。一方、大学は、大学の社会貢献のひとつとして、少子化、大学全入時代を前に、手持ちの教育インフラの地域社会への還元が求められています。そこで、三重大学生物資源学部では、大学の社会貢献の一環として、社会人の学び直しニーズ、スキルアップ、専門能力向上を目的として、生物資源の有効かつ持続的利用とその保全に関連した学習機会を提供する「生物資源学部特別教育プログラム」を立ち上げました。本プログラムは、講義の中に実験実習も含めた体系的な学習機会を提供できるように特徴付けられた特別プログラムです。

2. 特別教育プログラムと学習内容

・農学関連特別プログラム

人類にとって必要不可欠な営みである農業について、安全で良質な食糧の供給、緑豊かな環境の維持について、また、これらに関連した基礎的な生物科学的研究手法について学習します。

・森林関連特別プログラム

地球環境の維持と調節、災害の防止、水資源の保持など多面的な機能をもつ森林の特性を理解し、その多様な機能を環境との調和を保ちながら持続的に利用する方法について学習します。

・農業土木関連特別プログラム

地域社会において必要不可欠な社会基盤を適切に発展、維持管理させるだけでなく、安全で効率の高い食糧の安定供給、災害時の安全安心を守る農業土木および土木工学に必要な基礎的な専門知識について学習します。

・水産関連特別プログラム

魚類・甲殻類・貝類・プランクトン・海藻等の水産資源の生物学特性と、これらの資源を効率的に増やし持続的に利用するための方策についての基礎と応用について学習します。

3. 各特別プログラムの科目及び時間数

・別紙参照

※各特別プログラムの科目については、一部変更になる場合があります。

4. 受講者の募集等

(1) 募集定員

- | | |
|------------------|-----|
| ア) 農学関連特別プログラム | 若干名 |
| イ) 森林関連特別プログラム | 若干名 |
| ウ) 農業土木関連特別プログラム | 若干名 |
| エ) 水産関連特別プログラム | 若干名 |

(2) 入学期

- ア) 毎学期の始めとする。

(3) 履修資格

学校教育法第90条第1項の規程により大学に入学することができる者で、教授会が当該プログラムを履修するに十分な学力があると認めた者

(4) 出願期間

- ア) 4月入学 令和6年 2月 5日(月)～令和6年 2月16日(金)
 - イ) 10月入学 令和6年 7月29日(月)～令和6年 8月 9日(金)
- (土日祝及び三重大学が定める夏期一斉休業日は受け付けません。)

(5) 出願先

三重大学生物資源学研究科チーム 学務担当

(6) 出願書類等

- ア) 生物資源学部特別教育プログラム入学願
 - イ) 履歴書
 - ウ) 入学承諾書(職に就いている場合)
 - エ) 入学検定料 9,800円(前期は令和6年2月5日(月)～令和6年2月16日(金)、後期は令和6年7月29日(月)～令和6年8月9日(金)までに振り込んでください。)
- 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農業協同組合)の窓口に検定料を添えて提出してください。(ただし、郵便局では取扱いできません。)
- 振込みが済みましたら「振込証明書」を受け取り、金融機関の受領印が押されている事をご確認後に、入学願の「検定料納付証明欄」に貼付願います。
- なお、受取書は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。

(7) 入学の許可

入学の許可は、入学資格、入学申込書に基づき、選考により決定します。

(8) 入学手続(入学許可時にすみやかに下記書類等を提出又は納入してください。)

- ア) 誓約書
 - イ) 保証書
 - ウ) 学生調書
 - エ) 写真1枚(身分証明書用)
 - オ) 入学料 28,200円
 - カ) 授業料
- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 農学関連特別プログラム | 左記のいずれのプログラムについても |
| 森林関連特別プログラム | ・前期コース： 56,400円 |
| 農業土木関連特別プログラム | ・後期コース： 56,400円 |
| 水産関連特別プログラム | ・1年コース： 112,800円 |
| 前期コース：6科目、後期コース：6科目、1年コース：12科目) | |

授業料納入期日

- ・前期コース：令和6年 4月 1日(月)～令和6年 4月30日(火)
- ・後期コース：令和6年10月 1日(火)～令和6年10月31日(木)
- ・1年コース：前期コース、後期コースと同期日

5. 特別プログラム履修証明書の授与

履修証明は、次の条件を満たした者に対し、三重大学生物資源学部長が、学校教育法第105条に基づいて交付します。

- (1) 選択したコースのすべての科目を受講し、各科目の70%以上に出席すること。
- (2) すべての受講科目につき、試験で評価点 6以上を取得すること。

* 当該年度で専攻したコースの履修条件を満たすことができなかった場合は、次年

度に限り既得授業科目・時間数を有効とします。ただし、再履修の授業科目分の授業料（1科目9,400円）は発生します。

- (※) 1. 既納の検定料、入学料及び授業料はいかなる事情があっても返還出来ません。
2. 通学定期や学割の使用は出来ませんのでご注意ください。

令和6年度生物資源学部特別教育プログラム科目

農学関連特別プログラム

編 成 方 法											
前期コース				後期コース				1年コース			
授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員
作物学	30時間	火1・2	梅崎	植物育種学	30時間	月3・4	掛田	作物学	30時間	火1・2	梅崎
植物保護学	30時間	火3・4	塚田・白水	植物病理学	30時間	火3・4	中島(千)	植物保護学	30時間	火3・4	塚田・白水
園芸学	30時間	火7・8	名田	園芸植物生理学	30時間	火5・6	名田	園芸学	30時間	火7・8	名田
遺伝学	30時間	金3・4	掛田	昆虫学	30時間	火9・10	塚田	遺伝学	30時間	金3・4	掛田
動物生産学	30時間	金5・6	松井・伴	食用作物学	30時間	金3・4	長屋	動物生産学	30時間	金5・6	松井・伴
フィールドサイエンス センター農場実習 I	45時間	月5-8	長菅・奥田 ・三島 農業教員	フィールドサイエンス センター農場実習 III	45時間	月5-8	長菅・奥田 ・三島	フィールドサイエンス センター農場実習 I	45時間	月5-8	長菅・奥田 ・三島 農業教員
								植物育種学	30時間	月3・4	掛田
								植物病理学	30時間	火3・4	中島(千)
								園芸植物生理学	30時間	火5・6	名田
								昆虫学	30時間	火9・10	塚田
								食用作物学	30時間	金3・4	長屋
								フィールドサイエンス センター農場実習 III	45時間	月5-8	長菅・奥田 ・三島
合 計	6科目 195時間			合 計	6科目 195時間			合 計	12科目 390時間		

※授業科目・曜日時限について、一部変更となる可能性があります。

令和6年度生物資源学部特別教育プログラム科目

森林関連特別プログラム

編 成 方 法											
前期コース				後期コース				1年コース			
授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員
森林生態学	30時間	月3・4	鳥丸	森林情報学	30時間	月5・6	板谷	森林生態学	30時間	月3・4	鳥丸
木質材料学	30時間	火3・4	中井	生物地球化学	30時間	火1・2	松尾	木質材料学	30時間	火3・4	中井
森林微生物機能学	30時間	火7・8	松田(陽)	森林育成学	30時間	水3・4	木佐貫	森林微生物機能学	30時間	火7・8	松田(陽)
森林化学	30時間	木1・2	野中(寛)	植物栄養学	30時間	木1・2	水野	森林化学	30時間	木1・2	野中(寛)
森林利用・情報学	30時間	金5・6	板谷 ・石川(知)	森林・緑環境計画学	30時間	金1・2	松村	森林利用・情報学	30時間	金5・6	板谷 ・石川(知)
森林生態学実習	45時間	月5-9	木佐貫 ・鳥丸	森林化学実験	45時間	火5-10	野中(寛) ・徳永	森林生態学実習	45時間	月5-9	木佐貫 ・鳥丸
								森林情報学	30時間	月5・6	板谷
								生物地球化学	30時間	火1・2	松尾
								森林育成学	30時間	水3・4	木佐貫
								植物栄養学	30時間	木1・2	水野
								森林・緑環境計画学	30時間	金1・2	松村
								森林化学実験	45時間	火5-10	野中(寛) ・徳永
合 計	6科目 195時間			合 計	6科目 195時間			合 計	12科目 390時間		

※授業科目・曜日時限について、一部変更となる可能性があります。

令和6年度生物資源学部特別教育プログラム科目

農業土木関連特別プログラム

編 成 方 法											
前期コース				後期コース				1年コース			
授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員
基礎構造力学	30時間	月1・2	岡島	かんがい排水学	30時間	月3・4	近藤(雅)	基礎構造力学	30時間	月1・2	岡島
測量学	30時間	月5・6	森本	水利施設工学	30時間	月5・6	岡島	測量学	30時間	月5・6	森本
基礎水理学	30時間	水3・4	伊藤(良)	基礎土質力学	30時間	火1・2	保世院	基礎水理学	30時間	水3・4	伊藤(良)
土壌物理学	30時間	木3・4	坂井	水環境工学	30時間	火3・4	近藤(雅)	土壌物理学	30時間	木3・4	坂井
C A D 演習	30時間	木5・6	保世院	建設材料学	30時間	金9・10	岡島	C A D 演習	30時間	木5・6	保世院
水理実験	45時間	金5-8	近藤(雅)・藤山	コンクリート・土質材料実験	45時間	火5-9	保世院・田中	水理実験	45時間	金5-8	近藤(雅)・藤山
								かんがい排水学	30時間	月3・4	近藤(雅)
								水利施設工学	30時間	月5・6	岡島
								基礎土質力学	30時間	火1・2	保世院
								水環境工学	30時間	火3・4	近藤(雅)
								建設材料学	30時間	金9・10	岡島
								コンクリート・土質材料実験	45時間	火5-9	保世院・田中
合 計	6科目 195時間			合 計	6科目 195時間			合 計	12科目 390時間		

※授業科目・曜日時限について、一部変更となる可能性があります。

令和6年度生物資源学部特別教育プログラム科目

水産関連特別プログラム

編 成 方 法											
前期コース				後期コース				1年コース			
授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員	授業科目	時間数	曜日時限	担当教員
水族繁殖学	30時間	月3・4	筒井・船坂	海生哺乳動物学	30時間	月1・2	森阪・船坂	水族繁殖学	30時間	月3・4	筒井・船坂
栽培漁業学	30時間	火1・2	筒井	海事概論	30時間	月3・4	中村・一色	栽培漁業学	30時間	火1・2	筒井
水族病理学	30時間	火3・4	一色	分子生態学	30時間	月7・8	河村	水族病理学	30時間	火3・4	一色
魚類増殖学	30時間	水3・4	淀	藻類学	30時間	火3・4	倉島	魚類増殖学	30時間	水3・4	淀
水産学総論	30時間	木3・4	コース教員	浮遊生物学	30時間	水1・2	石川(輝)	水産学総論	30時間	木3・4	コース教員
海洋植物学実験	45時間	火5-8	倉島・石川(輝)	海生哺乳動物学実習	45時間	集中	森阪・船坂	海洋植物学実験	45時間	火5-8	倉島・石川(輝)
								海生哺乳動物学	30時間	月1・2	森阪・船坂
								海事概論	30時間	月3・4	中村・一色
								分子生態学	30時間	月7・8	河村
								藻類学	30時間	火3・4	倉島
								浮遊生物学	30時間	水1・2	石川(輝)
								海生哺乳動物学実習	45時間	集中	森阪・船坂
合計	6科目 195時間			合計	6科目 195時間			合計	12科目 390時間		

※授業科目・曜日時限について、一部変更となる可能性があります。